



2月の  
行事  
もくじ

# 心の健康について考えよう



わたしの  
成長はこう

保健室でみんなの声をきいてみると

いろいろな声がきこえます。

「勉強めんどくさいな」「算数きらい」

「次の体育は持久走だよ〜」

など、それぞれに意味があって

大切なことはみんなわかつています。

そして、苦手なことや大変

なことをがんばってやりとげたり、

のりこえたりすることで、自分に

自信がついてきます。

それでも時には自分では

のりこえられそうにながつたり、

とても困つたりすることもあるかもしれません。

そういう時は、だれかに相談してください。

おうちの人、先生、しんせきの方、近所の方、

そして友だち、あなたの周りには必ず

味方がいます。どの子も大切で、そして

宝物です。みんなのことを

おうえんしています。

## 心の成長

1月の発育測定では、みんなの体が発育していました。同じように心も成長しています。幼稚園や保育所のころと比べて、けんかはしてもその経験からどんなことばで伝えたらよかつたのが、どんな行動をしたらよいか、考えるようにならぬのではないか。失敗はしても考えることで、次に生かせるようになります。そして高学年になると、うまくいかないことがあっても、すぐにおこづたり、にげたりしないで、もう一度チャレンジしたり、友だちの意見も聞いて折り合いをつけたりするなど、少ししづつ成長してきます。

さらに「仲間と協力する」「責任をもって仕事をやりとげる」「自分のことばで相手に伝えるように表現する」ようになります。できるようになるとその喜びややりがいを感じるようになってくるでしょう。

心の成長はひとりずつちがいます。また、中にははずかしくてうまく表現できない人もいるかもしれません。

みなさんは今、どのくらい成長してきましたか？

# じんきりぱい

## うれしかったことば

自分の心が前に比べて成長した  
なあと思ったことや、先生、おうちの人、  
友だちからいわれてうれしかった  
ことばなど教えてください。

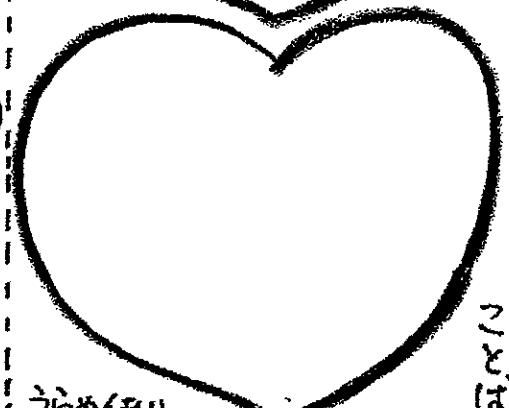
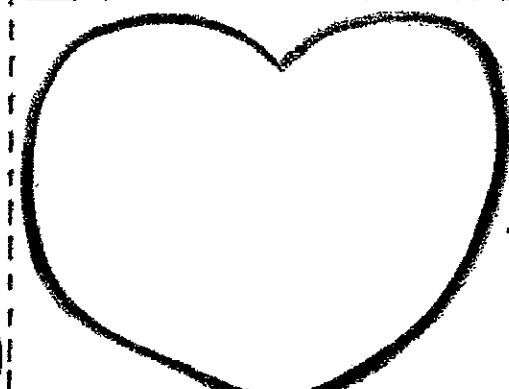
そういうことに気づけることも成長の  
ひとつですね！

年組

鴻巣東小  
学校だより

No.18

R6.2.2(金)



# おうちの方へ!

## 食物アレルギーについて

○学校給食での対応を希望する場合（鴻巣市アレルギー対応マニュアルより）

①学校に知らせる（担任または保健室）

→必要に応じて、「学校生活管理表」をお渡しします。

②受診し、医師に「学校生活管理表」を記入してもらう（3月初旬までに提出）

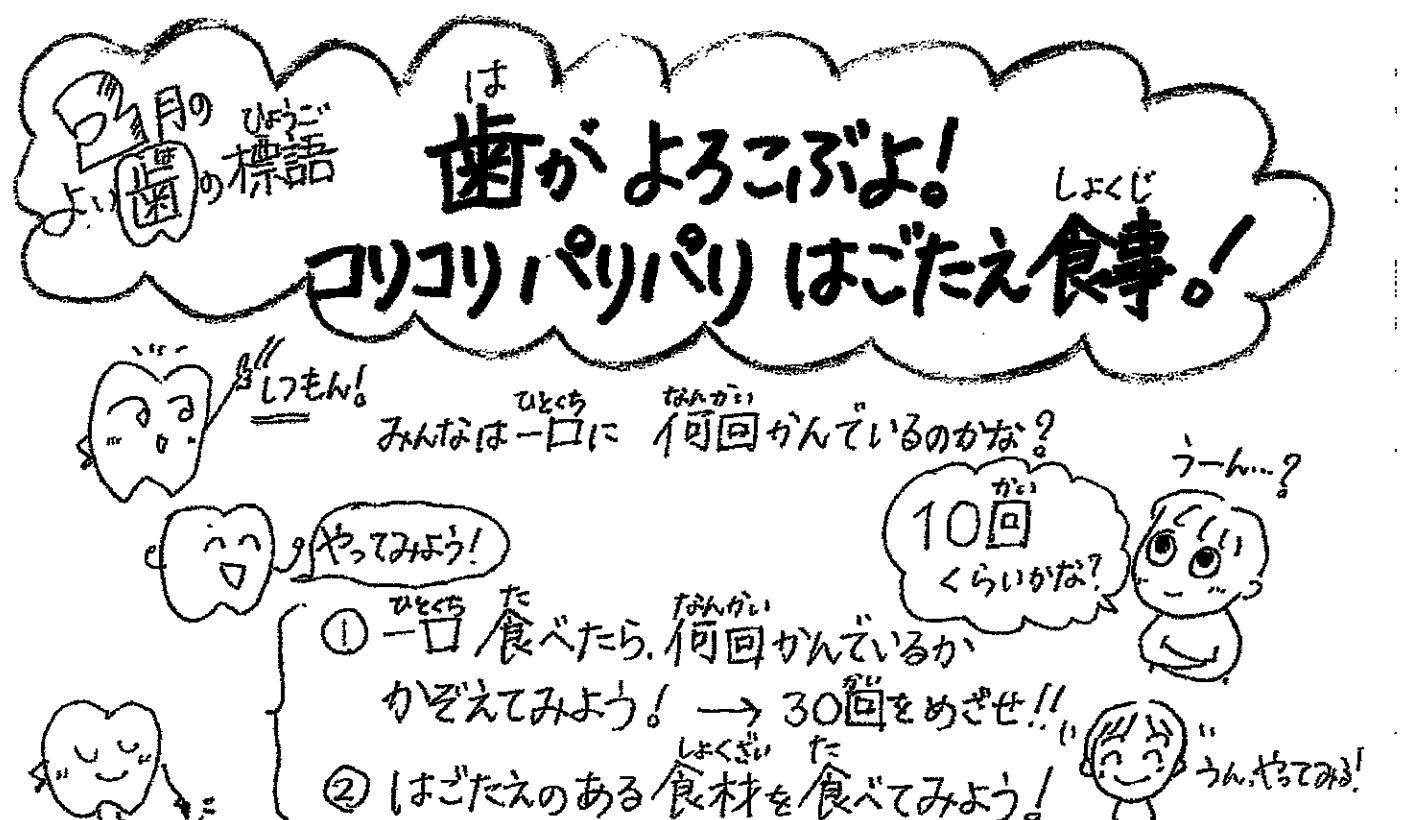
③保護者と学校が面談する（3月中）

→学校生活管理表をもとに、学校ができる対応について話し合います。

毎年度②③を実施し、対応について見直し、両者で確認します。

\*現在、「学校生活管理表」を提出していただいている児童の保護者には、  
来年度についての文書をお渡ししましたので、ご確認ください。（うちまちに希望紙  
を提出）

\*新たに食物アレルギーが出て、給食対応が必要となる場合は、  
学校へ早めにお知らせください。



年組	保健室へ	よいふりかわいこ
けがをしたときのあて	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
じぶつきのときのあて	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ほなしをきいてくれた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「げきりみ山はたのけ」	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
元気にすずすようにした	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
保健室は入りやすかった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
まるおか先生へ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ほけんしつから....♡

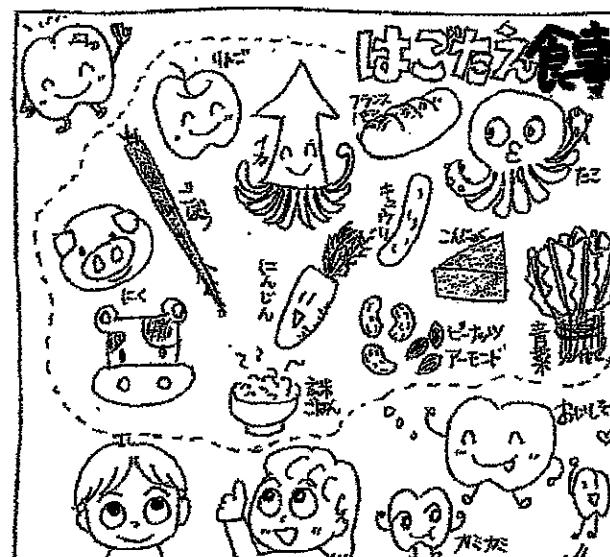
4月～1月まで、あなたにとって  
保健室は、いかがでしたか？

\* ①～⑥まで、あてはまるところへ  
○をつけてください。

\* まるおか先生へひとことをかいて  
ください。

\* 担任の先生が保健室に  
出しましょう。

たくさんあります。  
おもてかいてね!



おうちの方へ\*

職員室近くに4月に撮ったクラスの集合写真がはあるの  
ですが、そのころに比べると、どの子も成長したなあと感じます。子どもたち自身が、自分の行動や  
考え方など、成長したことに対する大きさ認められることで、さらに伸びていくと思います。  
身近なおうちの方の声掛けはきっと何よりもうれしいでしょうね。

